【空容量マッピング利用上の留意点】

- 空容量は目安であるため、接続検討（要申込み）による詳細検討が必要となります。
- 原則として熱容量に基づく空容量を記載しておりますので、その他の要因（電圧や系統安定度など）により系統連系制約が生じる場合があります。
- 3 年以内に増強した系統へ連系する場合は、受電電力が空容量の範囲以内であっても、過去の増強工事費の一部を遡ってご負担いただく場合があります。
- 公表することにより、テロ等による社会的な大きな影響を受けることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報は公開しておりません。
- 個別の電力供給契約が特定可能な第三者情報は公開しておりません。
- スマートフォン等の端末より閲覧する場合は、Adobe Acrobat Reader をご利用ください。また、推奨環境下でも、ブラウザ、セキュリティソフトウェア、ネットワーク等の設定によっては、一部正常に表示できないことがあります。
- 連系希望箇所における系統連系制約や系統連系可能量の確認を希望される場合は、最寄りの事業所もしくはネットワークサービスセンターへお問い合わせ下さい。
- 空き容量マップの色分け凡例（配電用変電所エリア空き容量マップを除く）について、緑、赤、青表示は原則、平常時出力制御が発生する可能性のある系統です。

  ※ただし、緑及び赤の系統については一部、以下のケースがございます。

・一括検討プロセス実施中の系統または増強予定＆工事中の系統（該当件名については空き容量一覧表の備考欄に「増強予定」と記載があります。）

- 配電用変電所エリア空き容量マップの色分け凡例について、ピンク、紫表示は原則、平常時出力制御が発生する可能性のある系統です。

  ※ただし、ピンク及び紫の系統については一部、以下のケースがございます。

  ・一括検討プロセス実施中の系統または増強予定＆工事中の系統（該当件名については空き容量一覧表の備考欄に「増強予定」と記載があります。）

- 平常時出力制御が発生する可能性については、想定潮流の合理化の考え方に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定しております。